

先日は定例会御参加有り難うございました。コロナ禍の中 42 名の御参加を頂き無事開催することができました。いまだにコロナは収束しておりませんが来年も可能な範囲での御協力をお願い申し上げます。最新の情報として小児の点数がコロナ対策として 55 点配置されたこと、新たに 25 万円の助成金が給付されること、などが出てきております。助成金に関してはまだ申請方法が公表されておられないので情報をお待ちください。この一年はコロナの話ばかりで厳しい一年となりましたが、ワクチンの普及などで来年は良い一年になることを祈念しております。寒い間はまだまだ感染は収束しないと思われますので、皆様も感染に注意しながら診療を継続していただけるよう御願い致します。

仙南歯科医師会 会長 玉野井 修

令和 2 年第 2 回仙南歯科医師会定例会議事録

令和 2 年 12 月 16 日 於：ララさくら 参加者 4 2 名

1. 開会 専務理事 小屋 博
2. 議長選出
佐藤郁夫先生が担当
3. 挨拶 会長 玉野井 修
第二回定例会。コロナ関連（助成金など）、事務員・事務室、国保組合会給付制限等協議をお願い致します。今年度で役員任期満了につき、会長を退任する事といたしました。後任は千木良先生を推薦したいと考えております（最終的には選挙で決定）。
4. 報告
 - 1) 各支部報告
 - ①柴田：特になし
 - ②白石：12/9 役員会報告。
 - ③角田：特になし
 - 2) 会長（玉野井先生）：
N95 マスク配布について（宮歯から）、**保健所長交代**について報告、地対オンラインでの講話について周知。
 - 3) 副会長
（千木良先生）：特になし
（目黒先生）：二次補正予算の支援関連の報告、**山田ひろし参議院議員が次回参議院選の日歯職域代表となった事**を報告。
 - 4) 宮歯理事（小田部（晃）先生）：理事会報告（P33）
 - 5) 宮歯常務理事

(小田部(岳)先生): 常務理事会報告(コロナ感染者への日歯からの助成金について。宮歯からの助成などはまだ検討中との事。**コロナ疑いで病院歯科に紹介しないで欲しいとの事**)。

(山崎先生): 宮歯の会議は Web で行われている。知事への要望書提出の報告。歯科保健条例に関し、議員との勉強会を検討中。

6) 専務理事(小屋先生):

2/17 臨時総会(会長・監事選挙)、臨時定例会について周知。新年会および税務講習会中止について。**来年の4月の総会時に代議員等、残り選挙を行う予定。**

7) 各種委員会

- ・ 地域保健(飯淵先生): 休日当番医について(P35-37、今年度上半期報告、**来年度の当番表**について)
- ・ 学校歯科(西村先生): 健診集計について(今年度はコロナの影響で遅れている)。沖縄のコールセンターで集団でのハミガキによるクラスターがあったとの事。各学校へ歯磨きの注意事項などを再度周知する(一度周知済み)。**文部科学大臣表彰を吉田忠先生、村上恵美子先生が受賞。**
- ・ 社保(森先生): 11月に新規指導1件。
- ・ 広報(井上先生): 11/6 地区担当者会報告。
- ・ 在宅(武者先生): 来年度の介護認定審査員を提出。例年3月に行われる全体会議の開催は未定。12/7 大河原多職種の会(zoomで開催)周知。
- ・ 学術(榊原先生): 今年度学術講演会中止の報告。**施設基準関連のEラーニングでの研修**について説明(P29-32)。来年度の講演会は、Webでの開催も検討する。
- ・ 総務(後藤(拡)先生): **5万円、100万円の助成金関連の用紙が欲しい先生は連絡を。**
- ・ 医療管理(小田部(晃)先生): 医療安全講習会(保健所立ち入り関連)は、立ち入り検査自体が延期のため、講習会も今年度は開催しない。
- ・ 会計(佐藤(郁)先生): 今年度はほとんど事業がないため、上半期の報告は行わず、通年(4月総会)で報告予定(例年は上半期、下半期でそれぞれ報告)。

8) みやぎ県南中核病院口腔外科(伊藤(正)先生): 特になし

9) みやぎ訪問歯科・救急ステーション(奥田先生):

5月に衛生士が退職。10/1付で**衛生士を新規採用。**

10) その他

- ・ 社保関連(長谷先生): **基金の審査基準の見直し2点について**。①歯管初診月80点であるが、健診後の患者の場合、健診月を初診月とする。健診月と同月に受診すれば80点だが、健診月の翌月に受診した場合は100点で算定可能との事。②顎関節症、歯ぎしりでの口腔内装置について、6カ月以内では新製不可だが、修理で対応困難な場合は5カ月ほどで良いこともある。病名が変われば3~4カ月で新製可能(歯ぎしり、顎関節症)。

5. 協議

1) 新型コロナウイルス感染症に対する対策について

- ・ マスク等の備蓄について(P7 小屋先生)
- ・ 保健所からの資料について(P8 小屋先生)

- ・ 日歯からの見舞金について (P10 小屋先生) : 歯科医師、スタッフが感染時 20 万円の見舞金が出る。
- ・ 慰労金 (一人 5 万円) 徐々に申請者が増加。(P12-18) **100 万円の助成金の方が申請者が少なく、早期に提出を** (千木良先生より説明)。

2) 事務員及び事務室の体制整備について (P22-25 飯淵先生より説明)

- ・ **事務員雇用に関しては賛成大多数** (反対意見なし)。
- ・ **事務室は白石歯科医師会室使用を検討**し、整備に必要な予算の概算を説明。
- ・ 会計 (佐藤 (郁) 先生) より、初年度の決算は大きく黒字であり、今後宮歯からの三地区分の助成金が減額 (1 地区分に) されたとしても、当面は会費値上げなどは必要ないとの意見あり。
- ・ 2/17 臨時定例会が開催されれば、その場で再度説明し、一般会員の意見を頂く。

3) **歯科医師国保の歯科給付制限**について (P26-28 玉野井先生)

- ・ 内容説明。3 月の国保組合会で議案として提出される予定。

4) その他 なし

6. その他 なし

7. 閉会 副会長 千木良 尚志

足元が悪い中、また、コロナ禍の中、ご出席有り難うございました。時短 (1 時間 50 分) で進行できました。御協力有り難うございました。まだまだコロナで悩む日々が続くと思いますが、皆様健康に留意し、良いお年をお迎えください。

(議事録 総務 菅野真人)

仙南歯科医師会発足の二年目は、新型コロナウイルス感染症の影響で、通常事業はほとんど事業計画のように実施することは出来ませんでした。

そのような中でも、役員会は通常通りに開催され、定例会も懇親会はありませんでしたが、行なわれました。また、本年度重点事業の会員親睦の推進はできませんでしたが、他の 3 項目は行われました。特に事務員、事務室の設置の検討については、順調に当該小委員会において協議され、今回の定例会でも協議題として提出されました。新型コロナウイルス感染症に関しての対応については会長、専務はじめ役員の方々には個人の時間をさいて実施して頂きました。

コロナ禍の中、事業を実施していくのは難しいと思いますが、会員のための各種事業を今後どのように実施していくかの工夫、検討を次年度にお願いしたいと思います。

以上、監事としての仙南歯科医師会の二年目の執行状況について述べさせて頂きました。本年中にはワクチン接種が開始される予定です。希望としてはオリンピックが無事開催され、コロナ禍が早期に収束し、来年度のいつかに仙南歯科医師会の懇親会が開催され、皆様と楽しく宴席をともし出来ればと良いなと思っております。

監事 遠藤実